

☆全国創造国語研究会の研究☆

本研究会は、故 瀬川 榮志 先生の「言語行動観に立つ国語科研究」と「国語科教育の原点追究と改革課題」を基礎理論に、これまでも理論と実践を統一した研究を進めてまいりました。

基礎・基本・統合学習の体系的な指導を確立させることで、児童・生徒に確実な国語の力をつけ、豊かな言語生活者を育てることをねらいとしています。また、「生きる力」に連動する「生きて働く国語の力（活用型国語力）」を獲得するために、向上的変容（ステップ学習）についても研究を積み重ねています。さらに、これらの実践理論を基盤に、授業実践をとおして、美しい日本語で優れた日本人の育成をめざす「国語教育立国」が国民的運動として展開されるよう提言しています。

11:40～12:10 ピアノコンサート

ピアニスト 福田 直樹 先生

テーマ 「音を大事にする国語教育を」

～瀬川先生に感謝をし、その遺志を継ぐ～



国語教育に大きな業績を残された瀬川先生が、「音の要素を取り入れる事によってメソッドが完成する。」とおっしゃっておられました。そこで、思考力と人間力につながる国語と音楽の関係を考えてみたいと思います。

＜ピアニスト 福田 直樹先生のプロフィール＞

ヴィオッティ国際ピアノコンクール、ボルトー国際コンクール、エンナ国際コンクールなどで多数入賞。NHK教育テレビ『ピアノでモーツァルトを』『ベスト・オブクラシック』『土曜リサイタル』に出演。大河ドラマ『花の乱』でテーマ曲演奏。イタリアを始め、10カ国でコンサート出演。多数の楽団との共演や全国での演奏活動など、精力的に活動中。

14:15～15:15 講評・講演

文部科学省 教科調査官 富山 哲也 先生

演題 「『自分の考え』を形成し読書につなげる国語科の授業づくり」

～新学習指導要領の全面実施に当たって～

＜文部科学省 教科調査官 富山 哲也 先生のプロフィール＞

文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官。国立教育政策研究所教育課程研究センター教育課程調査官・学力調査官。

東京都公立中学校教員、あきる野市教育委員会、多摩育事務所、東京都指導部指導主事を経て、平成16年10月から現職。児童生徒が主体的に言語活動に取り組む授業、児童生徒の学習の状況の的確な評価と指導等について研究を進めている。



15:25～16:45 記念講演

絵本作家 宮西 達也 先生

演題 「ティラノサウルスの絵本とことば」



＜絵本作家 宮西 達也 先生のプロフィール＞

静岡県生まれ。日本大学芸術学部美術学科卒。人形美術、グラフィックデザイナーを経て、絵本を描き始める。絵本・童話・紙芝居・プラネタリウム・イラスト・エッセイなども手がけている。『おとうさんはウルトラマン』で剣淵絵本の里大賞・びばからす賞受賞。他受賞多数。